

「健幸都市たかはし」 実現のための「5本の柱」

① 産業・雇用

地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

農林業や地場産業の振興と安心して働ける環境の整備に取り組むとともに、自然・歴史・伝統・文化などの地域資源を生かして交流人口の拡大を図り、交流による市内外での様々な“つながり”を広げながら、活力のあるまちをつくりま



② 環境・社会基盤

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち

豊かな自然との“つながり”を大切に、かけがえのない財産として守り育てながら、暮らしや経済活動の基礎となる社会基盤の整備と都市機能の維持・確保を図り、美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまちをつくりま

③ 健康・福祉

心のつながりを大切に支え合い助け合う健康のまち

子育てしやすい環境や地域医療体制の整備、生涯を通じた健康づくりの推進など、地域の“つながり”で支え合い助け合うことにより、誰もが住み慣れた地域で健康に暮らし続けられるまちをつくりま

④ 教育・文化・スポーツ・共生社会

たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち

人権を大切にする共生社会の実現、学校教育の充実、生涯学習・生涯スポーツに取り組める環境づくり、文化財の保存と活用に取り組み、地域の歴史や文化などとの“つながり”を深め、郷土愛を育み未来へつなぐ学びのまちをつくりま



⑤ 協働・行財政運営

多様な主体との連携・協働による持続可能なまち

地域や各種団体、企業、教育機関といった多様な主体との“つながり”を深め、協働のまちづくりを進めるとともに、行財政改革等を推進し時代に対応した行財政経営を確立することにより、地域力を最大限発揮できる持続可能なまちをつくりま

5本の柱を 横断して取り組む 3つの政策

人口減少対策

- ① シティプロモーションの推進
- ② 関係人口の拡大
- ③ 都市部からの人の流れの拡大
- ④ 若い世代の定住促進の強化
- ⑤ コミュニティの機能維持

災害に強いまち

- ① 地域防災力の強化
- ② 防災学習の推進
- ③ 災害に対し強靱なまちづくりの推進
- ④ 国民保護計画の推進
- ⑤ 消防、救急、救助体制強化
- ⑥ 避難行動要支援者への支援体制強化

未来革新技術 の活用

- ① 情報通信基盤の整備
- ② デジタル化の推進
- ③ スマートシティの実現

高梁市総合計画を策定

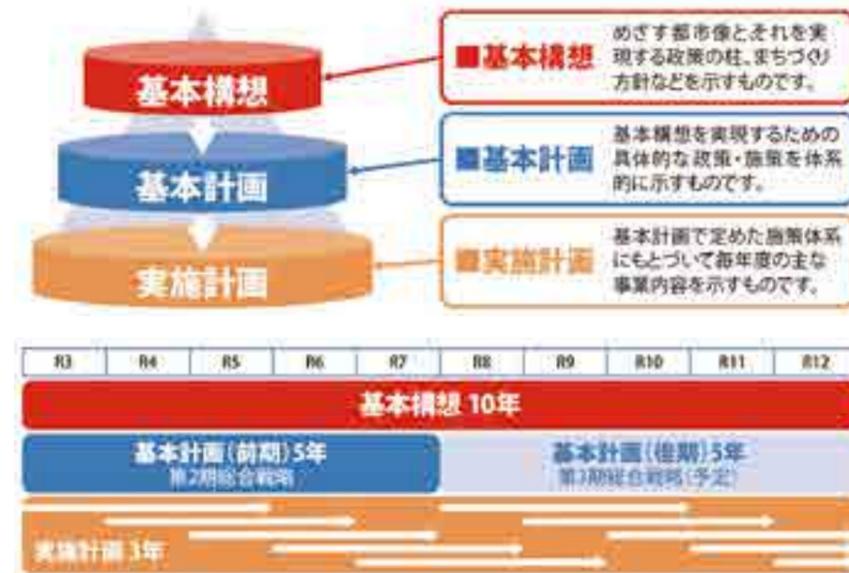
健幸都市たかはし

人と人とのつながりを大切に、共に支え合い、豊かな自然や文化を守りながら、地域への愛着と誇りを育み、住民が健やかで幸せに暮らし続けられるまちを目指します

平成22年3月に策定した高梁市新総合計画の計画期間が令和元年度末をもって終了した中、人口減少下においても将来に希望を持ち、豊かで活力ある持続可能な地域社会の実現を目指し、中長期的な視点に立って総合的かつ計画的にまちづくりを進めていくため、令和3年度を初年度とする新たな総合計画を策定しました。

本計画では、「健幸都市たかはし」を都市像として掲げ、さまざまな分野で施策を推進します。

図秘書企画課 21・0208



“つながり”から創る心豊かなまちづくり

人の健康に最も影響を与えるのは「社会とのつながり」であると言われています。また、郷土への愛着や誇りを醸成していくためには、自然や歴史、文化などとのつながりをさらに深めていく必要があります。

「健幸都市」の実現を目指す上で、さまざまな“つながり”を大切に、郷土愛を育みながら、心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。



令和3年度から、新しい総合計画によるまちづくりがスタートします。本市では、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興、人口減少や少子高齢化に加え、世界規模で広がる新型コロナウイルス感染症対策と地域経済への対応など、さまざまな課題に直面しています。

こうした中、人口減少下においても将来に希望を持ち、誰もが健康で心豊かに暮らし続けられる地域社会の実現を目指し、今後10年間のまちづくりの指針として、新たな総合計画を策定しました。

本計画では、「健幸都市たかはし」を都市像に掲げ、身体が生きがいを感じ、地域への愛着と誇りを持って、心豊かで幸せに暮らし続けられるまちを目指してまいります。

10年先の高梁が「健幸都市」となりますよう、皆さま方の一層のご支援、ご協力と、市政への積極的な参加をお願い申し上げます。

近藤隆則